

平成 30 年流山市教育委員会議第 8 回定例会会議録

- 1 日 時 平成 30 年 8 月 21 日 (火曜日)
開会 午前 10 時 00 分
閉会 午前 11 時 45 分
- 2 場 所 流山市役所 302 会議室
- 3 出席委員 委 員 長 杉浦 明
委員長職務代理者 浅井 真由美
委 員 宮田 義則
委 員 堀内 博
教 育 長 後田 博美
- 4 欠席委員 なし
- 5 傍聴者 なし
- 6 出席職員 学校教育部長 前川 秀幸
生涯学習部長 飯塚 修司
生涯学習部次長兼生涯学習課長 恩田 一成
教育総務課長 根本 政廣
学校施設課長 大塚 昌浩
学校教育課長 遠藤 由樹
指導課長 西村 淳
スポーツ振興課長 寺門 宏晋
公民館長 中西 直人
図書・博物館長 小栗 信一郎
- 7 事務局職員 教育総務課長補佐 鈴木 貴之
教育総務課庶務係長 矢代 薫
教育総務課主事 末吉 聡美
学校施設課施設整備係長 阿部 正憲

8 議案等

議案第24号 平成30年度教育費補正予算案について

議案第25号 流山市学童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する
条例の原案について

議案第26号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について

報告第10号 臨時代理の報告について（和解及び損害賠償の額の決定）

報告第11号 臨時代理の報告について（和解及び損害賠償の額の決定）

9 議事の内容

（開会 午前10時00分）

杉浦委員長

ただいまから、平成30年流山市教育委員会議第8回定例会を開会します。
まず、平成30年流山市教育委員会議第7回定例会の会議録をお配りして
おりますが、ご意見、ご指摘などございますか。

（特になし との声あり）

杉浦委員長

特になしということですので、承認することにいたします。
それでは、教育長報告をお願いします。

後田教育長

まず、夏休みはあと10日ほどになりましたが、今のところ児童・生徒の事
件、事故は聞いておりません。

それでは、教育委員会議第7回教育委員定例会以降の内容について、ご報告
させていただきます。

① 8/2～8/3 市内小学校ミニバスケット講習会がキッコーマンアリーナで開催
されました。各校とも11月の本大会に向け、児童の頑張りや熱戦が繰り広げ
られました。この結果により、本大会の組み合わせが決定することになります。

② 8/17 に流山市平和大使の報告会が開催され、21名の平和大使の報告とと
もに、感想発表などがありました。この事業は、8/5 から 8/6 にかけて毎年、
流山市平和大使広島派遣事業として、市が実施しているものです。広島に赴い
た児童は、千羽鶴の献納、平和記念式典への参加、被爆者の方のお話、平和資
料館などの見学などを行いました。今年度の参加児童の発言の中に、「平和は、
全員が協力して創り上げるもの」「大人になっても平和を願う人間でいたい」
「平和について考えることが、被爆者からの宿題」など多くの意見が聞かれ、
子どもたちは子どもたちなりに平和について考えているのだと感じました。全

員が、それを友達や家族、親戚に伝えていきたいと話していました。

③ 8/8 流山ゴーヤクラブの主催によるゴーヤの集いが、流山市の公民館で開催されました。主催者挨拶の後、八木北小学校、おおたかの森小学校、西初石小学校の児童が、ゴーヤについての取り組みについて発表しました。発表の中には室温比較などがあり、ゴーヤカーテンのある部屋は、無い部屋に比べて平均4度も低い室温だったということです。なお、このようなゴーヤカーテンへの取り組みは、小学校全校で実施しております。

④ 8/21 本日の午後になりますが、平成30年度の流山市教育研究会講演会が、文化会館で開催されます。講師は、NPO法人コジカラ・ニッポン副代表の尾崎えり子氏で、「新しいアイデアとは複数の問題を一気に解決すること」という演題でご講演いただくことになっています。

今後の予定ですが、8月30日から第3回定例会が開催されます。以上です。

杉浦委員長

ただいまの教育長報告に対しまして、質疑、意見等がありましたらお願いします。

(特になし との声あり)

杉浦委員長

特にないようですので、以上で教育長報告については、終了いたします。

これより議事に入りますが、議案第24号「平成30年度教育費補正予算案について」、議案第25号「流山市学童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の原案について」は市長に対する意見の申出を必要とする事項です。

よって、流山市教育委員会会議規則第13条第1項の規定により非公開とし、本日の議事日程につきまして同会議規則第10条第1項の規定により、各課等報告の後に繰り下げたいと思いますが、ご異議ありませんか。

(異議なし との声あり)

杉浦委員長

ご異議なしと認めます。

よって、議案第24号、議案第25号につきましては非公開とし、各課等報告の後に審議します。

それでは議事に入ります。

議案第26号「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価につ

いて」を議題とします。提案理由の説明を求めます。

学校教育部長 (学校教育部の主な事業内容と点検評価結果について報告)

生涯学習部長 (生涯学習部の主な事業内容と点検評価結果について報告)

杉浦委員長 本案について、質疑等ありましたらお願いします。

後田教育長 18ページ「子どもたちの米づくり体験モデル事業」について、毎年B評価で、理由もよく分かっているつもりですが、このままであれば今後もずっとB評価でAにならないと思われます。この事業本体そのものに課題があるのか、あるいはそういったニーズや、協力いただいている方が減っているということを見ると、ほかに何か転用していく事業というものを考えているかどうか、聞きたいと思います。

指導課長 米づくり体験ということではなく、総合的な学習という大くくりの中に、米づくりをする学校、ということで、体験学習を入れるというところで総括していきたいと考えています。

後田教育長 さまざまな部局との関係もあるかもしれませんが、子どもたちの米づくり体験を行っている学校の中には、バケツでやっているところもあります。田んぼをお借りできないということでB評価をするのではなく、そうした工夫をして欲しいと思います。小山小はコンクリートを練る容器を10～20個ほど用意し、それを米づくり体験に利用しています。田んぼを借りられなくても、そうした工夫をしていけば、子どもたちの米づくり体験事業を残すこともできるのではないかと思いましたので、ぜひ工夫をしてください。

浅井委員 12ページ「八木北小学校校舎等建設事業」について、「今後の課題」に「懸案事項が発生した」とありますが、もっと具体的に書いていただいた方がいいかと思ひます。

学校施設課長 八木北小学校の児童が増えるということで、既設の、規模の大きな小山小、おたかの森小と比べて体育館が狭いので、体育館のアリーナ部分を広げる必要があるのではないか、という、当初予定していなかったものが増えたという

ことなので、具体的に書くようにします。

浅井委員

19ページ「英語教育強化地域拠点事業」の「改善策」は、中学校の方は毎年同じことが書かれており、これの具体策を書いて欲しいと昨年もお願いしたかと思うのですが。

指導課長

小中連携の側面から、英語活動や英語教育の見学、そのつながりの部分での小中の先生をお呼びした小中合同研修会、またALTも小中連携での指導の仕方等を共通理解する場を今年度設けています。その中でやはり、小学校の英語の延長が中学1年につながるような環境整備をしているところです。

浅井委員

職員全体と書かれていますが、ほかの科目の先生方も全部ということですか。

指導課長

中学校では英語科だけが担うという認識ではなく、職員全体で理解を深めるという意味です。

浅井委員

20ページ「教育用インターネット活用推進事業」の改善策に、「校内の無線LAN化を進める」とありますが、昨年までは「光ファイバー化」でした。これは変更なのですか。

指導課長

28年度において、光ファイバーは整備しました。今後は無線LANで、どこでもインターネットが活用できる環境に整えていく、ということです。

杉浦委員長

8ページ「入学準備金貸付事業」は毎年話題になっており、評価委員の方も言及されていますが、相談件数が非常に少なく、申請は結局0件で、なおかつ貸したお金の償還が滞ることもある、ということで、文言だけで見ると、制度としてあまりうまく回っていないのではないかと感じるのですが、評価としてはAということで、今後どのような方向を考えているのでしょうか。

教育総務課長

方向性としては、今後も継続して行っていきたいと考えています。中学校から高校に進学する際の資金について、どうしても貸付を利用したいという方はいらっしゃるかと私どもは考えております。ただ、相談にはいらっしゃるのですが、実際に貸付にまで至っていないというのは、相談者側の方で今回はやめておこうという考えになるからなのですが、その理由までは聞いておりませんの

で詳細は分かりません。ただ、ご案内の時に別の融資の制度もご案内していますので、もしかするとそちらの制度を利用されているのかもしれませんが。制度としては継続して残していきたいと思います。

杉浦委員長

例えば、流山市の金利が高いとか、償還の月数が短いということはないのですか。

教育総務課長

そのように考えてはおりません。金利は付きませんし、年数も卒業後3年間となっています。

杉浦委員長

10ページ「小学校・中学校校舎等改修事業」の改善策の中に「優先順位を付けながら」という文言がありますが、優先順位はもう付いているのですか。もし付いているのであれば、公開して皆さんに分かっていただくという方法はとらないのでしょうか。

学校施設課長

昨年度、各学校の詳細診断を実施いたしました。これは、簡易診断を行った結果、点数が悪かった上位25棟の建物について詳細な診断を行ったもので、結果は既に公表しております。点数だけではなく、補助金をもらってから10年経たないとその施設を壊すことがなかなかできない、という状況もあり、そうしたことを踏まえ、今年度以降、次の次期総合計画に、予算の平準化を図りながら位置付けていきたいと考えておりますので、具体的な優先順位は、今は決まっていない状況です。

杉浦委員長

20ページ「教育研究企画室運営管理事業」の取組結果にある「電話相談」及び「来所相談」の「その他」の件数が、それぞれ150件、200件となりますが、これは、さまざまなことがあって結果的にこうした数になったのでしょうか。項目としては、例えば学校内の「友人関係」とか、「いじめ」に関する内容などもあるのではないかと感じてしまうのですが、「その他」のボリュームがすごく多いことについてはいかがでしょうか。

指導課長

委員長のおっしゃるように、子育てに対すること等、諸々の悩み相談のような部分もあるようですので、「不登校」「学業不振」「落ち着きのなさ」等のカテゴリーに含まれていないものを「その他」としてカウントしており、このような数字になってしまうという傾向にあると思います。

杉浦委員長 項目としては抜き出せないような状況なのですか。

指導課長 もし突出した部分があれば、それをまた洗い出していこうとは考えています。

後田教育長 「その他」の件数が記載されていないので、件数は記載した方がいいと思います。そして「その他」の部分は、こういう理由により項目として表現できない等書けばいいと思います。そうすれば、電話相談・来所相談は多岐に亘っているということで、どのように整理をするか等、いろいろなことが今後の課題として見えてきます。こうしたことをしないと、全く解決方向を目指さないということになるので、解決を増やすためにこの評価をしているのだから、そのあたりは行った方がいいと思います。

杉浦委員長 最後に、28ページ「古文書解読編さん事業」の改善策に「古文書解読者の養成」とありますが、例えば古文書講座の卒業生の方を活用する等という意味なのでしょうか。

図書・博物館長 大学で学んだ経験者の方や、別の市町村で経験のある方を、これから募集しようと考えています。その中でチームができて、全く経験のないボランティアの人も参加できるような仕組みができていけば解読も進むのですが、今はその前段階のところですよ。

杉浦委員長 これはかなり読み込めないと実際の解読は難しいのですか。

図書・博物館長 やはり経験次第ということで、どれくらい点数を読み込んでいるかの経験値が一番重要のようです。

杉浦委員長 ほかにご質問はありますか。

(特になし との声あり)

杉浦委員長 質問がないようですので、議案第26号は原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

(異議なし との声あり)

杉浦委員長

ご異議なしと認めます。よって、議案第26号は原案のとおり可決することに決しました。

次に、報告第10号、11号「臨時代理の報告について（和解及び損害賠償の額の決定）」を一括して審議します。

報告理由の説明を求めます。

教育総務課長

(公用車による物損事故に係る和解及び損害賠償の額の決定について臨時代理した旨の説明)

杉浦委員長

本案について、質疑等ありましたらお願いします。

(特になし との声あり)

杉浦委員長

質問がないようですので、報告第10号、報告第11号は原案のとおり了承することにご異議ありませんか。

(異議なし との声あり)

杉浦委員長

ご異議なしと認めます。よって、報告第10号、報告第11号は原案のとおり了承することに決しました。

次に、各課等報告に移ります。

学校施設課長からお願いします。

学校施設課長

(ブロック塀の緊急点検結果について、新設小学校基本設計に係るパブリックコメント手続きについて報告)

指導課長

(各種体育大会の結果について、千葉県吹奏楽コンクールの結果について、全国学力学習調査について、いじめの現状について報告)

生涯学習課長

(流山市おおたかの森ホールの事前予約申し込み開始について、同ホールのネーミングライツ及び竣工式典の開催日時について報告)

スポーツ振興課長	(第27回流山ロードレース大会について、女子バレーボールオランダ代表事前キャンプについて報告)
公民館長	(ホールイベントについて報告)
学校教育課長	(北部中、東深井中の体育祭日程変更について報告)
図書・博物館長	(文化財審議会、市史編さん審議会委員の応募状況について、乳幼児向けブックセットの設置について報告)
杉浦委員長	以上の各課等報告への質疑、意見等がありましたらお願いします。
杉浦委員長	新設小学校のすぐ脇に消防署ができる予定ですが、小学校とどちらが先にできるのですか。
学校施設課長	建物自体は小学校が先に完成します。
杉浦委員長	緊急自動車の出入りであるとか、子どもの通学の安全、サイレンの音等、配慮しなければならないことが出てくるとは思われますが、そのあたりの対策はどのようにお考えですか。
学校施設課長	消防の建設につきましては、南側の都市軸道路といわれるものが広く整備されますので、そちらからの出入りになると思います。小学校、中学校の出入りにつきましては、北側の道路を利用しての通学になると思いますので、基本的には緊急車両とは交差しないような計画になると思います。音については、多少音は出てくると思うのですが、配置等で消防との間に給食室もありますので、多少防音効果はあるかと思えます。また、音は上に抜けていくというのがありますので、それほどでもないかと思えます。
杉浦委員長	そのほか、何かございますか。 (特になし との声あり)

特にないようですので、各課等報告についての質疑を終了します。
続きまして、先ほど非公開と決定しました議案等の議事に入ります。

(傍聴人がいないため、退席者なしで審議開始)

議案第24号「平成30年度教育費補正予算案について」

教育総務課長、生涯学習課長の説明後、審議に入り、原案どおり可決された。

(主な質疑)

(問) 流山北小、東小、鱈ヶ崎小学区の学童クラブにおいて、高学年の児童受け入れのため新たな施設の創設が必要、ということだが、他の学童においても今後こうした形で増えていくのか。

(答) 流山の学童クラブの入所の状況として、4～6年生の高学年の受け入れができていない学童クラブは16校中10校ある。受け入れに至っていない6校については、1～3年生までで定員となっており、定員を超えてお預かりしている施設については、徐々に定員数を増やしていき、高学年の受け入れもできるように整備をしていく。今回の3校の学童クラブについては、早期の整備が必要であると判断し、今回補正予算として計上した。残りの3校については、30年度の当初予算で改修の予算を取っており、今現在、整備をしている。

(問) 学童の指導員の確保も同時並行で進めているのか。

(答) 指定管理者とは常に連絡を取っている。学校、教育総務課、指定管理者とで三者協議を行っているが、その際にも、指定管理者に情報を提供し、指導員確保についてお願いしており、今回については対応できるとの返事をもたらしている。

議案第25号「流山市学童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の原案について」

学校教育部長の説明後、審議に入り、原案どおり可決された。

以上をもって本日の教育委員会議に付議された案件の審議は、終了いたしました。

その他協議する事項がありましたらお願いします。

(特になし との声あり)

杉浦委員長

それでは次回の教育委員会議について、事務局からお願いします。

教育総務課長

次回の教育委員会議は、9月21日(金曜日)、午前10時からとしたいと思いますが、いかがでしょうか。場所については後日お知らせします。

(次回の日程協議)

杉浦委員長

それでは、次回の教育委員会議は、9月21日(金曜日)、午前10時から開催することとします。

以上で、平成30年流山市教育委員会議第8回定例会を終了します。

(閉会 午前11時45分)